



ごあいさつ

わが国の環境問題のひとつに地球温暖化がありますが、ここ近年では地震、風水害等の自然災害も多発し、社会資本の整備を担う建設業として果たすべき課題、あるいは役割はますます増大しつつあります。

また、経済のグローバル化が進むなかで企業不祥事に耳目が集まるなど、企業がその社会的責任を全うするうえで、経営における公正性・透明性の確保から社会の一員としての活動姿勢まで強く問われるようになってきています。

当社におきましては、事業活動のみならず環境問題への取り組み、社会的責任の遂行も経営上の最重要課題と認識しており、環境自主行動計画に基づく地球温暖化防止対策等をはじめ環境保全に関わる社会貢献活動を進める一方で、コンプライアンス体制の強化、内部統制システムの確立に全力を注いでいるところであり、本報告書を通して奥村組の取り組みをご理解いただければ幸甚です。

当社は皆さまのおかげをもちまして、2007年2月に創業100周年を迎えることができましたが、これからも経営理念に掲げる『社会から必要とされ続ける企業』をめざし、社会の信頼と期待に応えていきたいと考えていますので、忌憚のないご意見をお待ちしています。

最後に、誠に遺憾ながら、当社は2007年3月に名古屋市交通局発注工事における独占禁止法違反の容疑により起訴されるという事態を惹起させることとなりました。

かねてより法令の順守や公正な競争の推進等を企業行動規範に定め、役員ならびに従業員に対する指導、教育を行ってきました次第ですが、改めてコンプライアンスの一層の強化、徹底を図り、再発防止に努めていく所存です。

2007年10月

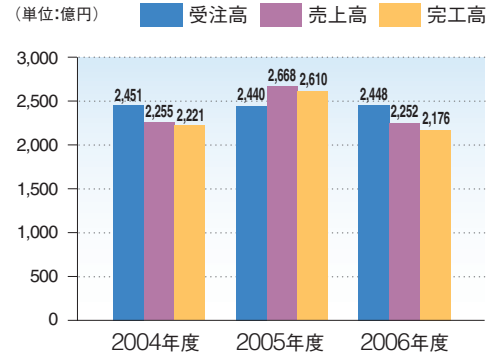
株式会社 奥村組
代表取締役社長

奥村 太加典

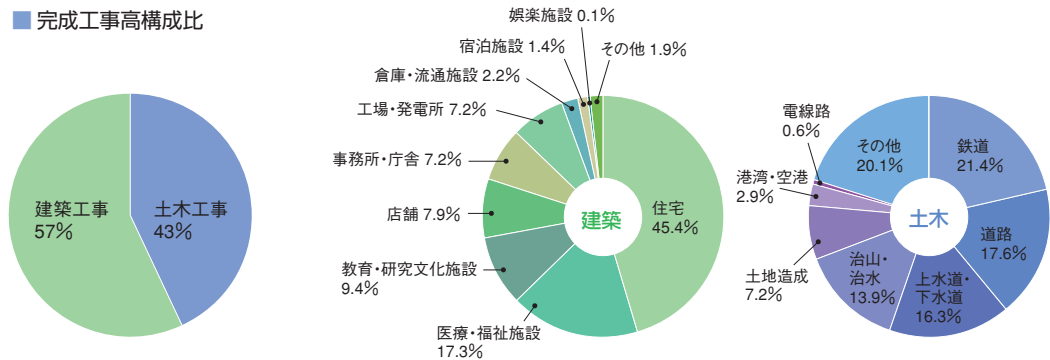
会社概要

社 名 株式会社 奥村組
 創 業 明治40年(1907年)2月
 創 立 昭和13年(1938年)3月
 資 本 金 198億円(2007年3月末現在)
 受 注 高 2,448億円(2007年3月期)
 売 上 高 2,252億円(2007年3月期)
 従 業 員 数 2,508名(2007年3月末現在)
 本 社 大阪市阿倍野区松崎町2-2-2

■ 受注高・売上高・完工高の推移



■ 完成工事高構成比



contents

ごあいさつ	1	環境配慮施工	11
会社概要	2	オフィスにおける活動	15
マネジメント		社会とのかかわり	
環境保全に対する方針展開と体制	3	社会貢献活動	17
マテリアルバランスと		コミュニケーション	18
2006年度の環境目標・実績	5	コーポレート・ガバナンス	19
環境会計	7	コンプライアンス	20
環境マネジメントシステム	8	従業員とのかかわり	
環境保全活動報告		労働安全衛生	21
環境配慮設計	9	人事制度	22
環境配慮新技術の開発	10		

本報告書の基本要件

- 対象範囲：(株)奥村組および一部関係会社を含みます。
- 対象期間：2006年4月1日～2007年3月31日です。ただし、一部2007年8月までの情報を含めています。
- 表紙写真：【古代建築に学ぶ】コロッセオとダム
 1900年ほど前に建てられたコロッセオ。この古代ローマ最大の建造物は、ローマ建築の技術レベルの高さを物語っています。資材を基準寸法によって準備し、敷地を4分割して施工することで工期を短縮。下部構造は切石による積石造ながら、上部構造は重量軽減のためコンクリートを使用。これら組織的かつ効率的な建設方法はとても高度なもので、私たちのダム建設にも学ぶところが多くあります。
 写真左 コロッセオ
 写真右 三春ダム(福島県田村郡三春町)。阿武隈川の支流、大滝根川に建設された治水・利水を主目的とした多目的ダム。環境への配慮やELCM(*)などを積極的に適用。
 ※ELCM・・・拡張レヤ工法。コンクリートダムの合理化施工法の1つ。
- 参考指標：環境省「環境報告ガイドライン」(2007年版)
 環境省「環境会計ガイドライン」(2005年版)
 建設業3団体「建設業における環境会計ガイドライン」(2002年版)